

学生の成績における客観的指標の設定および活用について

●目的

学生の成績を客観的な指標（平均点）で示すことにより、学生の自主的・意欲的な学修を促すとともに、教員による教育指導を効果的・効率的に実施することを目的とする。

●客観的指標の設定

全履修科目における評価点数の平均点（各年度による）を客観的指標とする。

●参考（平成30年度）

○平成30年度

客観的な指標の算出方法										
全履修科目の成績評価を100点満点で点数化し、全科目の合計点の平均を算出する。										
学科名: 歯科衛生学科 学年: 第1学年 学生数: 32名										
成績の分布										
指標の数値 (平均点)	～59点	60～ 64点	65～ 69点	70～ 74点	75～ 79点	80～ 84点	85～ 89点	90～ 94点	95～ 99点	100点
人数 (%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (15.6%)	10 (31.3%)	7 (21.9%)	8 (25.0%)	2 (6.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
下位1/4に該当する人数 : 8名										
下位1/4に該当する指標の数値 : 75.9点以下										

○平成30年度

客観的な指標の算出方法										
全履修科目の成績評価を100点満点で点数化し、全科目の合計点の平均を算出する。										
学科名: 歯科技工学科 学年: 第1学年 学生数: 7名										
成績の分布										
指標の数値 (平均点)	～59点	60～ 64点	65～ 69点	70～ 74点	75～ 79点	80～ 84点	85～ 89点	90～ 94点	95～ 99点	100点
人数 (%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (14.3%)	1 (14.3%)	1 (14.3%)	2 (28.6%)	2 (28.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
下位1/4に該当する人数 : 1名										
下位1/4に該当する指標の数値 : 65.5点以下										